

ビジネス文書検定

京都医療科学大学 (京都府南丹市)

正しい文書作成技能が 身に付いた

医療科学部
放射線技術学科の青野美幸先生



京都医療科学大学は、株式会社島津製作所が開校した日本初の診療放射線技師養成校を源とする単科大学。指導を担当する青野美幸先生は「ビジネス文書検定の学習を通して文章作成への苦手意識が薄れ、褒められることが増えたと自信になっているようです」と受験の成果を語る。「本学ではまず1年生にビジネス文書検定の受験を勧めました。実社会で通用する文書が書けることを証明する資格ということで、2～4年生も受験を希望。全学年が参加できる対策講座も行いました。4・5月は2週間に1回の頻度で模擬試験を行い、合格点を取るための下地をつくりました。6月はそれぞれが自分のペースで学習し、7月の試験に挑戦。合格して喜ぶ学生がいる中、不合格となり悔し涙をこらえた学生が笑顔をつくり『もっと勉強して次回も受験します』と言ってくれたことが印象に残っています。団体で最高の賞を頂けたことを忘れず、学生には学び合うことを大切にし、充実した大学生活を送ってくれることを願っています」。